

楓園

ISSUE
2020 6/1

90

FÛEN [フウエン]

Toyo Eiwa Jogakuin
Public Relations Report

[巻頭特集]

東洋英和のスポーツ

Past & Future

東洋英和女学院
東洋英和楓の会

東洋英和のスポーツ

受け継がれる英和のスポーツ

理事長インタビュー

スポーツを通して
健やかな心身と
自律心を養ってほしい

東 洋英和はいわゆるスポーツ強豪校ではありませんが、体を動かし、心身を健やかに保つことは教育の重要な一環と考えています。またスポーツをする目的の一つは、チームワークやルールを守る姿勢を通して、フェアであることの大切さを知ることにあると私は考えます。生まれ持った運動能力にかかわらず、体を動かすことの喜びは誰もが感じることで、ぜひ仲間と共に体を動かし、汗を流す気持ちよさや、お互いを尊重するスポーツマンシップを養っていただきたいです。



増瀨 稔 理事長



1



2



3



5



6



4

1 大正時代の体操の授業。着物に袴、たすき掛けで運動する女生徒たち。2 1934 (昭和9)年：創立50周年記念運動会。3 1934 (昭和9)年：大罫スキー場でのスキー教室。4 1942 (昭和17)年：戦時下の運動場落成記念運動会。5 1956 (昭和31)年：運動会。行進と人文字。6 1957 (昭和32)年：写真は、幾何学リズム体操「線の造形」で描かれたメープル。

【体操服のうつりかわり】



(中高部)

2020年 ←



(小学部)



1958年
(小学部) ←



1949年
(中高部) ←



1917年頃

聖書の言葉

どうか、主があなたがたを、お互いの愛とすべての人への愛とで、豊かに満ちあふれさせてくださいますように、わたしたちがあなたがたを愛しているように。

(テサロニケの信徒への手紙I 3章12節)

パウロは、自分がかつて設立したテサロニケの教会の信徒たちに手紙を書きました。この部分は「あなたがたの信仰に必要なものを補いたいと、夜も昼も切に祈っています」に続く、パウロの祈りです。これを学院の生みの親である宣教師の方々の祈りとしてみました。「どうか、主が東洋英和を、お互いの愛とすべての人への愛とで、豊かに満ちあふれさせてくださいますように、わたしたちが東洋英和を愛しているように。」

小学部長 山本 香織

清らかで堅固な信仰心の器となる健全な体づくりのために、
心の成長のみならず、体力の向上にも重きを置いてきた東洋英和。
今につながる、スポーツ教育の歴史を振り返ってみましょう。

英和に欠かせない
野外教育の場
50周年を迎える
「野尻キャンプサイト」

英和初めてのキャンプサイトは、1938年に野尻湖畔の宮沢の地に開設。その後戦争によって土地を手放すも、青少年の心身の健全な成長に野外活動は欠かせないとする長野 彌元院長が中心となり、現在の場所に1970年に再建。今日に至るまで、大自然のなかで生徒の人的成長を促す場となっている。



1941年、宮沢での初期キャンプ。野尻湖をボートで進む。

【現在の野尻キャンプ】



メインイベントの一つ、野尻湖での遠泳。



隊列を組んで進むカヤック。

1・2 [中高部] 球技会：生徒が最も熱中する行事の一つ球技会。バレー・バスケット・卓球の3競技に分かれクラス対抗で試合を行う。中学生はハチマキ、高校生はTシャツをクラスごとによって団結力を高め、時間のある限り練習に励み優勝を目指す。3 [大学付属かえて幼稚園] リレー：朝の遊びの時間に2色リレーをしている。4 [東洋英和幼稚園] ラグビー：ワールドカップブーム

にのって子どもたちが自然に遊び始めた。

5 [小学部] 木曜体操：毎週木曜日に全校児童がラジオ体操やエアロビック体操を行っている。6 [大学] 硬式庭球部（テニス部）：2019年は関東学生テニスリーグ第3部5位。第2部昇格を目指している。7 [大学] ラクロス部：2019年は関東学生ラクロスリーグ3部Aブロック3位。昇格を目指して日々練習中。

英和の NEXT PLAYER



Contents

【巻頭特集】

P.01

英和のスポーツ Past & Future

From the Garden of Kaede

P.09

楓の園から [学院 NEWS]

P.15 Cartmell's Prayer [宗教教育委員会]

P.17 教員紹介

P.19 学院人事

P.21 東洋英和楓の会

宮脇 花綸さん

2012年中学部卒業。フェンシング女子フルール日本代表。5歳からフェンシングを始め、小学部在学中にフェンシングの大会に初出場、4年生の時には全国大会で優勝した。



第一線で活躍する英和生

アスリートとして戦う英和生お二人に
大会でのご経験やスポーツの苦しみや喜び、
そして、次なる目標について語っていただきます。

身体能力を超えた頭脳戦がフェンシングの魅力

フェンシングの道に進んだのは、体格や腕力ではなく、戦術やメンタルで勝敗が決まるところに魅力を感じたからです。私は小柄で足も速くないですが、小学生の時、年上の男子選手に勝った時の驚きと喜びが、競技を続けてきた原点にあるような気がします。また小学生の時に国際大会で優勝できたことも大きな自信につながりました。

東洋英和では自由に伸び伸びと過ごし、体を動かすことが好きだったので、小学部ではサッカークラブ、中学部ではスキー部に所属しました。高校に進学する時、競技生活のことを考え東洋英和を離れましたが、私の夢を応援して送り出してくださった先生方には感謝しています。「母校が二つになりましたね」とおっしゃった先生の言葉は今も忘れません。

次の東京オリンピックで、私の競技種目である女子フルールは団体・個人ともに出場権を得ているので、あとは自分が代表選考に勝ち残れるかどうかです。アスリートでい続けることの厳しさを日々感じています。一方で、やればやるほどフェンシングの奥深さに引かれています。これからもフェンシングに向き合っていきたいです。



2018年5月20日、中国・上海で行われたフェンシングワールドカップグランプリ大会で日本女子フルール個人戦史上最高位タイの2位を獲得した。同大会同種目でのメダル獲得は10年ぶりの快挙。写真は競技中と表彰式でのもの。また、2018年8月にインドネシアのジャカルタで行われたアジア大会でも史上初となる団体優勝を果たしている。

小学部に入学したばかりの4月の頃。スクールカラーのガーネットのネクタイを結んだ真新しい制服姿で記念写真を撮影。



高校3年生の時に出場した全日本ジュニア選手権の1シーン。「ロクサーヌのタンゴ」に合わせてフリースケーティングを披露。



小学校5年生の時、全日本フィギュアスケートノービス選手権大会で優勝。人生初の取材に緊張を隠せない。幼稚園時代のお友だちも応援に駆けつけてくれて頑張れた。



東洋英和幼稚園の園庭で友だちと「赤い自転車」に乗って遊ぶ國方さん（右）。絵を描いたり大工室で工作をしたりするのが好きな園児だった。

個性を活かして観客を魅了するフィギュアスケートを

フイギュアスケートを始めたのは小学校1年生の時。中

学3年生時から国民体育大会の選手に選ばれ5年連続出場、東京都スケート連盟の特別強化選手にも選出されています。試合では実力を出せなかったり、大勢の観客の前で演技をするプレッシャーもあります。どのような結果が出て自分と向き合い、次の試合に向けて粘りに粘って練習を重ねてきました。その経験を経て、物事に対して冷静に対応できる精神力が身に付いたと感じています。

フィギュアスケートには選手の個性が強く出ます。私の個性はステップ、スピン、ジャンプ、どれをとってもクセのない見栄えがする動きができること。そういった自分の個性を表現できる振り付けや曲目をコーチと共に考えプログラムを作り上げます。個性や創造性を大切にするという部分では、伸び伸びとした環境で過ごした東洋英和での経験が現在にも生きているように思います。

小学生の時に全日本ノービスで優勝し日本代表が着る「ジャパンジャージ」をいただきました。今後の目標は再び、日本代表として「ジャパンジャージ」を着て国際大会に出場することです。



國方 勇樹さん

2007年東洋英和幼稚園卒園。フィギュアスケートの東京都少年特別強化選手。小学1年生からスケートを始め、2019年9月には東京ブロック大会のシニア男子部門で優勝している。

本城 和彦さん

1980年代に日本代表として活躍したラグビー界の「貴公子」。現役引退後は指導者としてラグビーに関わる。東京オリンピックに向けては男女7人制強化委員長。お嬢さんが高等部卒業生。



国際大会を支えた英和の人々

スポーツの国際大会には競技者だけではなく、大会を支える多くの人々が関わっています。さまざまな立場から大会を支えた人々の思いをお聞きしました。

真の多様性理解と国際交流が詰まったラグビーの世界

これまでさまざまな立場で日本ラグビーに携わってきた身として、昨年のワールドカップ日本大会の盛り上がりには胸が熱くなるものがありました。日本代表の活躍だけでなく、ラグビー特有のルールや歴史的背景、お互いの健闘をたたえ合うノースサイドの精神など、多くの方がラグビーカーチャーに興味を示してくださったこともうれしく思いました。

ラグビーチームにはいろいろな個性の選手がいます。また一定の条件はありますが、外国籍選手もプレーしている国の代表選手になることができます。観客席でも、敵味方が肩を並べて応援する姿が見られます。今、国を挙げて推し進められているダイバーシティやグローバル化、スポーツを通じた国際交流が、以前から当たり前のように行われてきたことも、ラグビーの誇れる文化、精神と感します。

次の東京オリンピックには、7人制ラグビー（セブンズ）の強化責任者として臨みます。ワールドカップの15人制とはまた違う7人制ラグビーの面白さを広め、ラグビー全体のプレゼンスを高めるためにもぜひ結果を残したい。「にわかファン」の方も大歓迎です。一つのボールに対して真摯に、懸命にプレーする選手の姿に注目していただきたいです。



2005年、日本代表監督として臨んだラグビーワールドカップセブンズの試合。アジア予選を勝ち抜き、ワールドカップ出場を果たした。



1985年4月21日、日本代表対アメリカ代表の試合のひとつ。アメリカ代表チームが初来日し、秩父宮ラグビー場で試合が行われた。



1981年12月6日、関東大学対抗戦の早稲田大学対明治大学。当時の国立競技場の収容人数である約54,000人を超える入場者が集まった。



旧国立競技場で、聖火リレー最終走者の動きを場内の記者に伝達する役割も担った。



仕事を越えて親交を深めたドン・ショランダー選手。



ショランダー選手の両親を、当時の上司と東京案内したときの先生撮影のひとコマ。



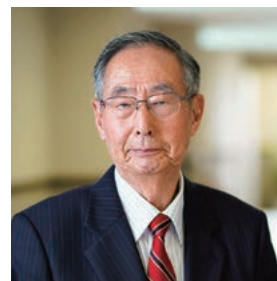
東京五輪の年に開通した東海道新幹線の前で。

国際大会は世界の人と相互理解を築く絶好の機会

1 964年の東京オリンピックの際は、主に水泳選手の周辺取材にあたりました。なかでも印象的だったのは、四つのメダルを取り、三つの世界記録更新を果たしたアメリカの自由形の選手ドン・ショランダーです。私の仕事は選手のこぼれ話を探すことでしたので、応援のために来日していたショランダー選手の両親が泊まる旅館に張り付き、仲良くなることで、本人とも距離を縮める

ことができました。ショランダー選手とはその後も家族ぐるみで親交が続き、アメリカの自宅を訪ねたり、長きにわたってクリスマスカードのやり取りをしたり。日本の国際大会によって、素晴らし

い縁ができました。 変わっても、スポーツを通じた友好関係や、損得勘定抜きにベストを尽くす選手の姿は尊いものだと思います。 自国で開催される国際大会は、来日する外国人と友情を築くチャンスです。発音が悪いなどと引け目を感じず、ブロークイングリッシュでもいいですから、積極的に世界中の人と交流し、本物のコミュニケーション能力を磨いてください。



山岡 清二 名誉教授

東洋英和女学院大学名誉教授。共同通信社社会部記者として1964年東京五輪を取材。その後、米務省通訳官、ワシントン・ポスト記者（東京支局）を経て現在はジャーナリスト、国際政治学者として活動。

つながる、ひろがる

英和の輪

世界のさまざまなフィールドで活躍する英和の卒業生たち。
共通するのは、人と人、国と国との関係を大切に築こうとする姿勢です。
そんな愛ある活動に取り組む皆さんの声をお届けします。

電動車椅子サッカー

“スポーツの力で誰もが輝ける社会をつくりたい”

電 電動車椅子サッカー選手のほか、筋ジストロフィーや脊髄性筋萎縮症といった筋疾患や、脳性麻痺などの障がいを抱えているが、自分で電動車椅子を操り、メンバーにボールをつないだりして、プレーを通して自己表現できるところが魅力です。また大会や競技の普及イベントを通して、多くの人と交流できる場所にもやりがいを感じています。

ずっと電動車椅子サッカーワ

ールドカップへの出場を目指してきましたが、2017年のワールドカップでは代表選考に落ちてしまいました。出場が叶いませんでした。目標を見失い、落ち込みましたが、周りの方々の応援や励ましの言葉に奮起し、その年の全国大会で優勝、MVPをいただくことができました。

東洋英和の学びで印象に残っているのは、輝く女性になるために努力することの大切さです。日本代表は、2021年ワールドカップの出場権を獲得しているのですが、今度こそ日本代表に選ばれるよう全力を尽くしたいです。また普及活動を通して、障がいのある人が社会参加しやすい環境づくりにも取り組んでいきたいです。

電

電動車椅子サッカー選手のほとんどが、筋ジストロフィー



上/アジア・太平洋・オセアニアカップ「APOカップ2019」の日本代表対ニュージーランド代表の試合。この試合に勝ち、2021年ワールドカップの出場権を獲得した。下/日本一を決める「パワーチェアフットボールチャンピオンシップジャパン2019」の決勝戦。Yokohama Crackersが優勝した。



永岡 真理さん

2013年3月、大学国際社会学部国際社会学科卒業。株式会社マルハン人財部 CSR・障がい者スポーツ推進担当。電動車椅子サッカーチーム Yokohama Crackers のキャプテンを務める。



“立場の違う者が一つになれるのがスポーツの魅力”



「2020 パンクーパー ゴールボール グランドスラム」の試合のひとつ。

理

学療法士を目指したのは、大
学時代に怪我をしたとき、リ
ハビリテーションの奥深さに触れた
ことがきっかけでした。障がい者ス
ポーツに携わるようになったのはリ
オパラリンピックからで、ゴール
ボール女子日本代表のトレーナーに
ならないかと声を掛けられ、主に選
手の生活介助、トレーニングやコン
ディショニング管理、タイムマネー
ジメントを担当しています。

ゴールボールの試合では、ベンチ
スタッフと選手が話せるタイムイン
グがわずかしかなかった。各々の役
割をしっかりと果たすことが大切な
で、普段の練習から選手、スタッ
フとともに何事にも主体性をもって取り
組むことを心掛けています。

パラリンピックは、ゴールボール
を世界中の人たちに見てもらっ
るチャンスです。特に自国開催の大会では、
国内に向けてアピールする良い機会
でもあり、障がい者スポーツだけ
なく、スポーツの価値と魅力が広
く伝わることを期待しています。そ
して、いつも応援してくださる方に恩
返しできるように、笑顔でコートに立
ち、金メダルを獲得したいです。

今後も、競技スポーツを通して多
くの人と出会いたいのです。また海外
遠征では異文化交流したり、異国の
障がい者スポーツや生活のあり方を
学んだりすることで、一人の人間と
して成長していきたいです。



パラリンピック ゴールボール
女子日本代表チームトレーナー
加藤 瑛美さん

2010年3月、大学人間科学部人
間福祉学科卒業。理学療法士を
目指し、大学卒業後に養成校へ進
学。ゴールボールのトレーナーと
してリオパラリンピックにも参
加。

鳥居坂競走部

“走ることを楽しんで東洋英和に関わる人々の絆を深める”



1 箱根駅伝コースを走る。左から井上敏行監督、瀬下明良さん、永谷寿邦監督。2 鈴廣かまぼこから激励で頂戴した即効性がある健康補助剤「サカナのちから」。3 卒業生鈴木（旧姓深川）恵子様デザインの紅白蒲鉾。鈴廣かまぼこの里は箱根駅伝の小田原中継所にある。



鳥居坂競走部の活動起点は、
2008年7月に行われた野
尻オーピングキャンプでのアクティ
ビティ「野尻湖一周ラン」です。野
尻湖キャンプでは毎年、父親ボラン
ティア「父親有志の会」が開寮準備を
手伝っており、その活動が鳥居坂競
走部創部につながりました。

現在鳥居坂競走部で活動してい
るのは、応援団を含む70名ほどの
父親たちです。月例の皇居ランニ
ングや駅伝などのスポーツイベン
トにも参加。イベント参加の際に
は監督に従い、サポートカーを配
置するなどして安全第一、無事故
を徹底しています。

環境の違いを越えて、東洋英和に
関わる方々との絆が深まります。
箱根駅伝のコースを完走した時に
は、東洋英和の卒業生で「小田原
鈴廣かまぼこ」の社長夫人、鈴木
恵子様から完走記念の紅白蒲鉾を
いただきました。デザインも鈴木
様がしてくれました。

鳥居坂競走部に参加義務はなく、
基本的には自分が参加したいイベ
ントに、自己責任で参加していま
す。お揃いのユニフォームを着て
結束を高めながら、1.無事故、2.東
洋英和女学院貢献への機運を高め
る、3.一体感の追求の三つを目標
に、これからも楽しみながら走り
たいと思います。

横尾 龍一郎さん

左から蒲田高士監督、横尾龍一郎
さん、若井勝廣監督。
横尾さんは鳥居坂競走部創立メン
バーで現在は監督と運営責任者の
一人。記録は気にせず健康管理
のために気軽に走っている。持っ
ているのは箱根駅伝コース完走記
念の紅白蒲鉾をプリントしたもの。



From the Garden of Kaede



横浜の緑豊かな環境の中でのびのびクラブ活動を行っています。
キャンパスは友情を育む場所でもあります。

三英和大学の
初の合同企画が実現

大学名誉教授 渡辺 和子

2 019年12月6〜7日に大
学セミナーハウス（八王子）

で『三英和ゼミ合同合宿・模擬授業』
が行われました。

年に一度、カナダ・メソジスト教
会をルーツとする三つの学院（東洋
英和、静岡英和、山梨英和）の役職
者が集う三英和懇談会が開かれてお
り、昨年7月に静岡で行われた懇談
会の大学分科会で、2019年度
中にも何かの合同企画を実現したい
という強い意見が出されました。そ
こで4年生ゼミの卒論テーマの発表
と、教員の模擬授業を組み合わせた
一泊二日の合宿を企画しました。参
加者は東洋英和女学院大学14名（学
生11名、教員3名）、山梨英和大学
18名（学生15名、うち男子7名、教
員3名）、静岡英和学院大学から教
員1名の計33名で行われました。な
お山梨英和と静岡英和は共学です。
一日目は渡辺ゼミから7人の学生
発表（テーマは物語研究、アイドル
研究）、二日目は山梨英和から3人
の実験心理学系の卒論発表があり、
模擬授業は二日間に7名の先生
方（東洋英和の小林能成、渡部麻美、



上/模擬授業風景（一日目の夕食後）
下/東洋英和の参加者、学生11名（1年生2名、3年
生1名、4年生8名）、教員3名。

渡辺和子、山梨英和の桑本佳代子先
生、高橋一先生、渡辺信二先生、そ
して静岡英和の彭徳子先生）によっ
てなされました。

食事は食堂に全員が集まり、高橋
一先生の食前の祈りで始めました。
夕食後にはゲームや話し合いもあり
ました。

この合宿では、物語やアイドルに
ついて、またさまざまな心理学のテ
ーマについて熱のこもった発表と講
義がありました。中には「アメリカ
の詩」（渡辺信二先生）や「食中毒
について」（彭先生）など、初めて
聞く内容もあって有益でした。ゼミ
生たちも他大学のの人に聞いてもら
うということで、緊張感をもって発表
することができ、卒論提出間近の時
期でしたが、準備期間を含めて充実
した合宿体験となりました。学生の
感想の一部を紹介します。

◎すべてが学びでした。発表レジュ

メのクオリティーがと
も高いと感じました。オ
リジナルの図解や、用語
もわかりやすく、初めて
学ぶテーマも、スツと頭
に入ってきました。男子
学生の参加もあり、東洋
英和では聞けない男子学
生の意見が新鮮でした
（東洋英和4年）。

◎参加して本当によかつ

たです。英和生としての最後の思い
出になりました。開催を提案、企画
実行していただいた先生方、参加者全
員に感謝いたします（東洋英和4年）。
◎東洋英和の学生の発表が特に印象
深いです。今まで卒論という実践
や調査を多く見てきたため、そうで
はない発表には新鮮さを感じました
（山梨英和4年、男子）。

◎もう卒業するので今回が最初で最
後となり、思い出に残るものになり
ました。1年生の時にも三英和合同
合宿があったほしかったなと思いま
す（山梨英和4年、男子）。

全体的に、学生たちの発表は明快
で質疑応答も活発でした。初めての
企画でしたが、参加した全員が、こ
のように楽しく有意義な三英和の交
流をぜひ今後も続け、発展させてい
きたいという思いを共有しました。

※本記事に掲載されている学生の学
年は、実施当時のものです。

学内活性化プロジェクト
「マイプラ」

— 学内レジ袋削減を目指して —

国際社会学部国際社会学科4年
片山友理香 金子未空

マ イプラは9月に立ち上げたプ
ロジェクトで、人にも動物に

も自然にも地球にも優しい社会を目
指して、まず学内のプラスチック袋
を5割削減することを目標に活動し
ていました。

11月下旬から学内のコンビニ、「ニ
ューヤマザキデパート」の協
力を得て、レジカウンターにレジ袋
が「いる」か「いない」かのシー
トを張り、利用者がシートのどちら
かを選んで商品を置く取り組みを始
めました。その結果、18%削減する
ことができました。しかし、目標の
5割には達しなかったため、新しい
アイデアを考へて、今以上に学生
にも問題意識を持ってもらえよう
に頑張りたいと思います。

Instagram「@mypla_tau」で活動
状況を報告していますので、ぜひご
覧ください！



上/左から片山友理香さん、金子未空さん
下/コンビニのレジカウンターに貼ったシート

休み時間の図書室

司書教諭 東夏子

毎

朝7時30分過ぎ、図書室の鍵を私が開けるところから小学部の図書室は始まります。図書室に児童が自由に来られるのは、朝休み、2時間目の後の20分休み、昼休み、そして放課後です。1年生と2年生は、読書の授業の時に担任の先生と一緒にクラスで来るので、休み時間に個人で自由に来て、借りることができる3年生になるのを楽しみにしています。

休み時間の図書室での児童の過ごし方はさまざまです。授業の時は、



お気に入りの椅子で

番号順に決められた自分の席に座ることになっていますが、休み時間は、机の下以外なら、どこで過ごしてもよいと言っているので、それぞれお気に入りの場所で過ごしています。机に向かい椅子にきちんと座って読書の世界に没頭している児童。テストのために数人でグループになり勉強している児童。本棚の前にべたりと座りこんだり、すみっこにおいてある椅子に座ってひっそりと読んだり。人気があるのは「ねころび台」という六角形でできた大きな布の椅子を二つくっつけたものです。文字通りひとりやふたりで寝ころんだり、数人で一冊の本をのぞきこんだり、何人もの児童が同時にぎゅうっと座ってそれぞれ読んでいたり。いろいろな過ごし方をしています。そして図書室といえば忘れてはならないのが、司書教諭である私をたすけてくれる心強い図書委員の存在です。図書委員会は人気のある委員会のようで毎年選ばれたメンバーはうれしそうに仕事をしてくれます。カウンターの中に入れるのは図書委員だけです、貸し出し返却のコンピュータに触ることができるのも図書委員だけです。自主的にポスターを描いて図書室のあちこちに貼ったり、アンケートを取ったり、クラスごとの貸し出しランキングを書いたり、お勧めの本を見やすく展



示してくれます。本好きの子どものちが多いので、自分が読んで面白かった本を他の児童に勧めてくれます。司書である私が勧める本ももちろん児童は手にとってくれますが、子どもたち同士の本の勧め合いというのは見ていてとても微笑ましく、「この本、面白いよ」「わたしも読んだ。ぜひ読んでおすすすめ！」などという声が聞こえると、とてもうれしくなります。ふたりずつ図書当番が決まっているのですが、お当番以外の日にも毎日、休み時間ごとに来てくれる図書委員も多く、頼もしいです（私も、大昔、そういう図書委員でした）。図書委員がカウンター業務をしつか



上/図書委員が貸し出します
下/ふたりで何をつくっているの

りしてくれると、私は、そのぶん図書室を見回って、どんな子がどんな本を読んでいるのか見たり、声をかけたりすることができ、仕事の幅が広がります。いろいろな学年の児童が、自由に、安心して過ごせるのが小学部の図書室です。読書に熱中したい児童はもちろん、テスト勉強をしたり、教室の喧騒から離れてちょっとひとりでなりたい時にそっと来たり、外遊びがあまり得意ではない児童ものんびり過ごせて、司書教諭と図書委員がいつもいて、安心して過ごせる居場所です。そんな小学部の図書室と、通ってきてくれる子どもたちを大切にしていきたいと思っています。

小学部の休み時間
Past & Future

小学部教頭 岡田 光弘
英語科教諭 町田 協子
体育科教諭 谷口 二ゆき

楓 部の休み時間の過ごし方の特徴集してきました。ここでは、普段の休み時間を見守ってくださっている岡田教頭先生と、ご自身が小学部卒業生である町田先生に、小学部生の休み時間の過ごし方についてお話を伺ってみました。

谷口 岡田先生は休み時間にいろいろな場所から子どもたちの様子をこじ方になっていますが、昔と今とで変わったなと感じることはありますか。

岡田 英和の特徴は、外遊びが好きなのが大きいことですね。昔も今も泰山木には登るし、鬼ごっこはよくしていますね。最近では、上級生と下級生と一緒に遊ぶ様子がよく見られます。

谷口 それは外遊びで見られるのですか。

岡田 いいえ、外でも中でも、どこでもです。

谷口 異学年での交流はとてよいことですね。町田先生は小学部をこ

卒業されましたが、ご自身が小学部にいらした時と比べて、休み時間の過ごし方や遊びに何か違いを感じますか。

町田 変わっていないです。外で遊ぶ子は外で遊び、図書室へ行く子は図書室へ行っていました。私のいた頃はドッジボール、ドロケイ、色鬼や氷鬼のようないろいろな鬼ごっこをよくしました。特に手つなぎ鬼はよく見かけました。最近は見かけませんね。フットベースボールやゴム段（ゴム跳び）もよく見かけました。

岡田 昔は担任が体育を1コマ持っていたのと、ソフトボールクラブがあったので、フットベースボールは中学年以上では定番の遊びでしたね。最近ではあまり見かけませんね。昨年竹馬ができるようになったのは、よいことですね。

谷口 岡田先生が小学生の頃、流行っていた遊びはありますか。



今日も！日元気に過ごしましょう！

岡田 男子は野球の全盛期でしたね。雨の日はメンコをよくしました。女子と一緒に遊ぶ時にはドロケイをしました。

谷口 昔よくした遊びで、クオリティーが高く、子どもたちに紹介したい遊びはありますか。

町田 ゴム段はとても楽しかったのですが、なぜ今は遊ばないのでしょうか。

谷口 ゴム段は体力がつくし、狭いスペースでもできますし、工夫すれば一人でもできる楽しい遊びですね。体育の授業で取り入れたことがありましたが、流行りませんでした。先生方、今の小学部生に、休み時間の過ごし方で期待することはありますか。

町田 私は外遊びをよくしましたし、読書もしました。子どもたちには晴れたら外遊び、雨の日には図書室に行ったり教室でできることをしたりしてほしいと思います。

岡田 休み時間は子どもに与えられた時間ですし、次の授業に向かうリフレッシュの時間なので、それぞれが好きに過ごせるといいなと思います。自分の好きなことができない子たちもいると思います。その子たちが早く休み時間の楽しみ方を見つけられるとよいと思います。

町田 遊びからいろいろな学ぶことは多いですね。もっとたくさんの方と遊べばよいのと思っています。昔は、

普段小グループでも、遊びが始まるとどんどん増えて、大人数で遊んでいました。遊びからはコミュニケーション能力やルールも学べますよね。気になることは、言葉遣いです。乱暴な言葉遣いではなく、相手を思いやる言葉を大切にしてほしいと思います。

岡田 私が子どもの頃は、自分で遊びの道具を作る経験をしました。凧揚げにしても既製品の方がクオリティーは高いですが、工夫や努力をして自分の道具を作るといことも体験してほしいです。

谷口 スポーツのルールを変えていく、新しいゲームを作っていくことも大事ですね。

今日は、それぞれの立場からとても貴重なご意見を伺うことができました。ありがとうございました。

【対談を終えて】

今も昔も休み時間の長さはほとんど変わっていません。対談の中で町田先生が「休み時間がとても長く感じられ、たくさん遊んで充実していた」と振り返ってくださいました。大人と子どもでは「時間の流れ方」に大きな違いがあるのでしょう。5分でも10分でも、子どもたちには宝のような豊かな時間。私たち大人はその豊かな時間をこれからも支えていかなければならないのです。

全日本模擬国連大会に
参加して

高等部3年 佐藤美咲紀

私 たちは2019年11月16日

17日に行われた全日本模擬国連大会に参加してきました。

中3の頃から本大会を目指して練習会に参加してきた私たちは、全日本大会という大舞台に立つことができると知り、非常に驚いたと共に楽しみにになりました。

今回の議題は「死刑モラトリアム」でした。自分は今まで死刑執行のニュースを見ても、「非人道的なことをしたのだから当然」と、どちらかというと死刑制度に賛成の立場でした。そんな私が担当した国は死刑完全廃止国であるアルゼンチンでした。調べを進めると、アルゼンチンが死刑廃止に至った経緯には宗教的、歴史的な背景があり、死刑問題は各国の情勢、宗教、歴史、そして世論をも映し出す非常に複雑な問題であることが分かりました。結果的にDR（決議案）の可決は叶いませんでしたが、廃止を強行するのではなく、存置国に歩み寄るような会議を行ってよかったです。

リサーチを進めるうちに知らぬ間に築かれていた自分の固定観念に気

づき、最終的にそれを打ち壊して真逆の意見をも理解できるようになることは模擬国連の一つの大きな醍醐味ですが、死刑賛成派だった私が、リサーチや議論によってついには反対派となったことは、改めて私にそのことを実感させました。

模擬国連の活動はかなり難易度が高く、また沢山の時間を要するものであり、そのために私は何度も上手くいかなくて行き詰まり、苦しさや悔しさを覚えました。しかし、他校の優秀な学生たちと実際に世界で起きている国際問題について熱い議論を交わせるこの活動は、私を英和という狭い世界から解き放ち、極めて客観的に自分の短所や長所を捉えさせ、広い視野を与えてくれました。

自分の興味、関心のある分野についてここまで専門的に学び、知ることでできる模擬国連という活動に出会えて、本当に良かったと思います。模擬国連によって積み上げた知識、経験を活かして、いつしか国際的に活躍できる人間になりたいです。

高等部3年 秋山珠莉

模 擬国連とは、国連で議論されているようなトピックについて、それぞれ割り振られた国の大使として参加し、他国との協議で解決策を見つけていく活動です。

模擬国連会議では本物の国連と同様にさまざまな国が一つの問題解決に向けて議論、交渉を行います。自国の現状を正しく理解し、議題に対する自国の立場を踏まえた上で、具体的な政策をグループで話し合うため、一番大切かつ難しいのが会議前のリサーチです。

今回の全日本模擬国連大会の「死刑モラトリアム」という議題は、これまで日本のように死刑制度があるということが当たり前だと思っていた私には、リサーチを進めれば進めるほど固定観念を覆され、とても興味深かったです。私たちが担当したアルゼンチンは共通言語がスペイン語のため、日本語、英語だけではなくスペイン語で調べることができ、情報を集めることが特に大変だったように思います。

そして大会中が一番大変だったことは死刑完全廃止国として完全撤廃案を支持するべきか、死刑廃止国とモラトリアム国の架け橋になるために妥協案を提示するべきかというスタンスのとり方でした。最終的には



ドキドキの発表、そして最後のジャッジです。

自国の国益を守るために前者のスタンスをとることを決めたのですが、死刑存置国をいかに説得することができるといのが解決への重大な鍵となりました。さまざまな国とコミュニケーションをとり、沢山の国の意見を取り入れた決議案を提出することができたということに非常に満足しています。

今回全日本模擬国連大会に出場したことでリサーチ力、問題解決能力、交渉力、英語力などさまざまな力をつけることができました。また、国際問題について担当国の大使という立場からだけではなく、自分の立場からも考え、自分の意見を持つことができたので私にとって大変意味のある経験になりました。今回の経験や培った能力を活かし、これからも世界の国際問題に常に目を向け、自分の意見をはっきりと持つことができるような人になりたいです。



有志のお母さまによるアドヴェント音楽会

東洋英和幼稚園
お母さま方の賜物

東 洋英和幼稚園のお母さま方は、
各々の賜物を用い、子どもたち
のために楽しいことを企画してく
ださいます。

園庭で遊ぶ子どもたちの元気な声
が聞こえる二階の部屋が、主にお母
さま方が活動なさる場所です。

役員は行事などがスムーズに行わ
れるよう細かい気配りでチームワー
クを發揮。

裁縫が得意な方は、ままごとで使
っている人形用の浴衣、スカート、
エプロン、小物などの縫い物をして
ください。園児の持ち物のエプ
ロン、リュックサックなどの型紙の
製図や説明書も作りやすいように改
良を重ね、オリジナルの物を作成し

てくださいました。

40 年程前から引き継がれている
布の絵本の活動では、手作りのぐり
とぐりやカラスの人形が現在も活躍
し、子どもたちは目近で人形劇が見
られ大喜びしています。

音楽が好きな方は、讃美歌の奏楽
や、祖父母の会でのハンドベルの奉
仕。アドヴェント時期には朗読と木
琴、フルート、キンダーハープ、バ
イオリンなどの楽器と共に人形が演
じる生誕劇を企画してくださり、観
客から感激の大きな拍手が沸き起
りました。

料理が好きな方は、初夏に園庭に
実った桃でコンポート作り、クリス
マスにはカップケーキを焼いて年長
児とトッピング、餅つきでは味付け
などを担当してください。

その他にも銀杏拾い、健康診断時
の誘導、園児の外出時の付き添い、
ACEF や支援の品物の販売など、
それぞれの活動はお手伝いを募集す
ると、可能な方ができる範囲で奉仕
してください。

神さまから授かった一人ひとりの
お母さまの賜物で、共にものを創り
上げ、喜びを分かち合い、「部活の
ようで楽しいです」と思ってください
のお母さま方。子どもたちのために
労力を惜しまず取り組んでくださる
方々に幼稚園は支えられています。
感謝です。

大学付属かえで幼稚園
缶けりをめぐる
子どもたちの姿より

園 の遊びには年齢やクラスを超
えた交わりが多くあります。

一方で「大きくなったらね」と待つ
遊びもあります。この数年「缶けり」
はその一つで子どもたちは年長組に
なったらできることを楽しみにして
います。「缶けりする人 集まって」
という声があると、「入れて!」と、
年長組の子どもたちが集まってきた
です。鬼が数え始めると、皆思い思い
の場所へ隠れ、鬼と隠れている子ど
もたちの駆け引きが始まります。

この子どもたちは年少組や年中組
だったころから、その時の年長組の
缶けりをそばで、様子を見ていまし
た。その姿に憧れて、「いつかしたい」
と待ち、そして、年長組になり憧れ
を実現し存分に楽しんでいます。保
育者たちは、待っていたからこそその
喜びがあることを感じ合っています。
そのような日々の中、一つの嬉し
いやりとりがありました。いつも缶
けりの缶を置く園庭の中央で年中組
の子どもたちが、先にお家ごっこを
していました。年長組の子どもたち
は考えました。「別なところで、や
ろうか」「缶を蹴る時、ぶつからな
いようにすればいいよ」「でもやっ
ぱり危ないかな」等と。するとその



青空の下の缶けり

空気を感じて、年中組の子どもたち
がやってきて「私たちのところ使っ
ていいよ」と言いました。年長組の
子どもたちが「でも、先に使ってい
たのにいいの?」と問うと「うん。
だっていつも缶けりしているの見て
いたから。ここがいいって分かるの」
……年長組の子どもたちは「ありが
とう」と言い、いつもの場所で缶け
りを始めました。つながり合っ
てきた中でお互いの楽しさを知
っている子どもたちです。今までた
くさん譲ることをしてきた年長組の
子どもたちがこの日は譲ってもら
う側になったさわやかな光景でした。
自分たちの時を楽しみに待つ姿も
小さい組に伝えたり譲ったりする姿
も、多くの楽しさと共に葛藤したり
やり直したりするプロセスがあるか
ら生まれるものです。子どもたちの
成長の日々を丁寧に見ていく私たち
でありたいです。
(2019年度3学期の様子より)

日曜学校・教会学校で 活躍する卒業生【Part 2】

日本基督教団 安藤記念教会
田中 佑実 先生



成長させてくださったのは 神です

私が勤める安藤記念教会附属幼稚園では、毎年長児がページェントを行います。そして、それは教会学校のクリスマス礼拝でも捧げる機会が与えられています。そこには、普段出席しているミッションスクールの子どもたちに交じって、卒業生の姿も多く見られます。「私は天使だったよね」「この歌大好きな歌だ!」とすっかりお兄さんお姉さんの顔で懐かしそうに話す子どもたちを見ると、教会附属の幼稚園で働くことのできる幸せを感じます。教会学校は全ての卒業生に開かれていて、こうして子どもたちの成長をずっと見守れることに、感謝の気持ちでいっぱいになります。

両親は銀座教会の教会員で、東洋英和幼稚園に入園が計され教会学校

に通い始め、大学生になってからはCSの教師としても奉仕させていただきました。就職先が安藤記念教会附属幼稚園に決まり、同時に転会することになりましたが、生まれ育った母教会を離れることに不安はありませんでした。神さまは私の新しい道をも、祝福してくださいと信じていたからです。その通り、私は毎日感謝の気持ちで子どもたちと過ごしています。また2年目からは、銀座教会から長山信夫牧師先生がいらしてください、確かな導きを感じています。

標記の聖句(コリントの信徒への手紙一3章6節)は、私が子どもたちと過ごす時にいつも心に留めている箇所です。これから子どもたちの成長を祈りつつ、見守っていける教師でありたいと願っています。



2016年大学保育子ども学科卒。高等部3年時、銀座教会にて受洗。2016年より日本基督教団 安藤記念教会附属幼稚園教諭、現在に至る。教会学校では、小学1〜3年生を担当。母、叔母、妹も中高部卒業生。

日本基督教団 青山教会
小山 佑介 先生



イエス様、 今日も見ていてくださいな

「私、東洋英和なんですよ」

東洋英和の子どもたちが初めて教会学校に来た時に掛ける言葉です。小学生以上の子どもたちや保護者の方々には、決まって「え?」という表情をされます。多くの方々には、冗談で言ったのだらうと思われていると思います。そこでかさず、「幼稚園だけですけどね」と付け加えると、「あー!」という表情に変わります。

1996年に卒園してから、20年以上が経ちました。一昨年、当時の園長先生であった丹羽輝子先生の記念会で、久しぶりに幼稚園に行きました。変わっていない園舎や園庭のいちようの木を見て、懐かしくなりました。記念礼拝では、大好きな「お

ともだち」を歌いました。その最後の歌詞は、「イエス様、今日も見ていてくださいな」。母のお腹の中にいた頃から教会に行っていた私は、教会学校がイエス様のことを教えてくれたとばかり思っていました。この「おともだち」をたくさん歌った幼稚園でも、同じぐらいに、イエス様のことを教えてもらっていたのだと気付きました。

青山教会のCSでは、私は中学科を担当しています。一生懸命来てくれる4人の生徒は、みなさん東洋英和です。また、私と同じように、幼稚園に通っている男の子たちもいます。「東洋英和なんです」と聞くと、何だか嬉しくなり、喜んで伝えていました。「私、東洋英和なんですよ」と。



1996年東洋英和幼稚園卒。1993年入園、はじめは男子5人のひよこ組からスタート。2009年東京学芸大学に入学。2013年に小学校教諭の免許を取得し、同大学を卒業。同年、町田市の公立小学校に勤務し、現在に至る。青山教会のCS教師を10年以上務め、現在は中学科を担当している。

弟子たちが、イエスに「いったいだれが、天の国でいちばん偉いのでしょうか」と尋ねた時に、イエスは一人の子どもを呼び寄せ、彼らの中に立たせました。そして「自分を低くして、この子どもようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ」と言われます（マタイによる福音書 18 章 1～5 節）。これは天国で一番偉いのは誰かという問答の一場面ですが、説明のためにイエスが子どもを呼び寄せて、弟子たちの中に立たせたことは注目に値します。イエスの周りには、いつも子どもたちがいて、イエスの話に耳を傾けていたのでしょう。大人にとっても、子どもにとっても、神の愛を伝えるイエスの話と福音は大切です。前回、日曜学校・教会学校で子どもたちに福音を宣べ伝えておられる卒業生を紹介しました。今回は Part 2 として、さらに 4 名の卒業生をご紹介します。

日本基督教団 銀座教会
及川 礼 先生



子どもたちと共に

日曜日の早朝、娘と二人、静かな街を早足で教会に向かう時は私のお気に入りの時間です。嬉しい新しい一週間の始まりです。銀座教会では多くの卒業生が信仰の枝を繋ぎ、かつての上級生下級生が共に集いご奉仕をしています。教会学校には、園児から高校生までおよそ 100 名の子どもたちが集います。担当している幼稚科は、3 歳児から 5 歳児 20～30 名のクラスです。小さなバッグに聖書と讃美歌を入れ、雨の日も風の日もみんな元気にやってきます。礼拝では、字が少しだけ読める子どもも全く読めない子ども、小さなお指で熱心に聖書の文字をたどります。読めないはずの聖書を読む幼子の姿のなんと不思議で、そして愛らしいこと。じっと先生を見つめて説教に聞き入

る姿。小さな手を丸く組んで祈る姿。そこに神様の尊い御業を覚え、この場にいる幸せに感謝します。

銀座教会との出会いは中学部 1 年のイースターでした。入学式を終えて間もない私は日比谷公園の野外礼拝に参列しました。そこで、担任の鈴木齊先生が同じ教会だと知り、とても驚き嬉しかった事を覚えています。あれから 38 年、何度も怠け心に負けて教会を離れた私ですが、先生は導き続けてくださいました。いつか教会は私の居場所になり、私も鈴木先生のようにいつも喜んでご奉仕をする人になりたいと思うようになりました。こんな私をお用いくださいる神様に感謝し、いつも温かい子どもたちの居場所を作るお手伝いのできたらと思います。



1990 年短期大学英文科卒。The American University 編入。同大学経済学部卒業。1998 年日本基督教団銀座教会にて受洗。一児の母。娘が中高部在学中。

日本基督教団 柿ノ木坂教会
田崎 光子 先生



用いられることに感謝して

教会に初めて行ったのは、鳥居坂教会の前で撮った写真によると 4 歳の時だったようです。幼稚園ではほとんど話さず、小学部ではいるのかいないのかわからない、中高部ではいつも窓の外を眺めているそんな私を東洋英和は、受け入れ育て信仰に導いてくれました。高等部 3 年生の時にそれまでの自分を振り返る機会を与えられ、聖ヶ丘教会の山北宣久先生（当時）から洗礼を授かりました。CS 奉仕は、保育の勉強をしている時に始まりました。幼稚園教師としての仕事は、代田幼稚園・東洋英和幼稚園・柿ノ木坂教会ペテル幼稚園と続いています。柿ノ木坂教会には、毎週 1 歳～高校生まで多い時には 80 名程の子どもたちが通ってきます。東洋英和の子どもたち

も卒業生もいます。教会でも幼稚園でも「また行きたい」と子どもたちや保護者が思えるような関わりを大切にしています。教会学校やキリスト教主義の保育園や幼稚園・学校では、見えないものを育てていると感じています。卒園して何年も経った卒園生や保護者、東洋英和で共に学んだ友人たちが、教会に帰ってきて信仰に導かれる姿をいくつも見てきました。種をまき続ける事が、子どもたちの中に残り信仰につながると感じています。恩師丹羽輝子先生は、「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある」（コヘレトの言葉 3 章）と教えてくださいました。これからも東洋英和女学院の歩みが愛に溢れた日々であるよう祈ります。



1983 年高等部卒。1992 年日本基督教団聖ヶ丘教会にて受洗。代田幼稚園・東洋英和幼稚園に勤務。保育園・託児所勤務後、現在柿ノ木坂教会ペテル幼稚園主任教諭。柿ノ木坂教会員。一男一女（聖ヶ丘教会員）の母。

教員紹介

— 専門分野を教えてください。

専門は東アジアの近代美術史です。特に昭和初期において日本・朝鮮半島・台湾での「帝国美術界」の成立を調べています。学部生の時はポーランドで日本学を専攻して日本語を学びました。途中でドイツに引っ越し大学に入り直しました。日本学と並んで副専攻を選ばないといけないので、軽い気持ちで美術史にしてみました。その時は美術史というものをよく理解していたわけではありません。でも、美術作品を語る時に、その時代背景、社会構造、政治的な力関係、ジェンダーなど、ものごとを広く調べることの必要性を学び、その楽しさに目覚めました。大学で出会った先生方とクラスメートのおかげです。

— 授業をする上で目指していることは何ですか？

目指していることが二つあります。一つ目は、勉強しやすい環境を作ろうとしています。授業は英語で行われているので、ハードルが高いです。間違えてもいいのでチャレンジをしてほしいのです。人間は、失敗を繰り返して成長していきます。他の学生が間違えてもその人のことを笑うのではなく、その人の努力を応援するような雰囲気を作りたいです。授業の雰囲気は学生の成功にも大きな影響があって、それには先生だけで

▶▶▶ 学生からのメッセージ



国際社会学部
国際コミュニケーション学科 4年
(右) 藤原 実優さん
(左) 倉本 奈奈さん

コウオジェイ先生は、とても気さくで明るい先生です。先生のゼミは主に英語で行われ、ゼミ生の意見や発表を基にディスカッションを進めていくため、英語力だけでなく表現力も磨くことができます。専門科目の授業では、さまざまな絵画や写真などの資料を具体例として挙げながら分析することで、美術作品への理解をより深めることができます。

Magdalena Kolodziej

出会いを大切に



大学

国際社会学部
国際コミュニケーション学科

コウオジェイ マグダレナ 講師

米・ノースカロライナ州ダーラムのデューク大学大学院美術史学科修了。博士（美術史学）。同学でポストドクを経て、2019年9月東洋英和女学院大学に着任。日本学および美術史を担当。趣味は、写真、ヨガ、料理。ポーランドとドイツ出身。



人間科学部の秋本倫子先生がお弁当を持参していることに感銘を受け、自分も作っています。

なく学生の協力も必要となります。

二つ目は、日本についてもっと複雑に考えてほしいです。学生はよく日本と外国を対比してしまいがちですが、日本における多様性と激しい時代変化を忘れがちなのです。私のゼミは、「Grandparents」というテーマで祖父母の一人にインタビューをし、その人生においてひとつのエピソードを調べてもらいます。その結果、性別・世代・地域・階級によって同じ日本で生まれたとしてもかなり違う日本を経験していることが確認できます。ゼミ生の発表が大変面白くて、その中で祖母のストーリーが多かったため、女性の結婚や就職事情が時代によって変化したことをみんなで語り合いました。

— 英和生にメッセージを！

大学の中ではさまざまな出会いがあります。毎週授業の際に会う先生だったり、たまたま隣に座った他の学生だったり図書館や事務の方だったりします。このように大学は専門知識を身に着けるだけでなく、他の人との接触の仕方を練習する場でもあります。自分の笑顔で周りも笑顔になるし、周りの行動によって自分も勇気づけられることもあります。それらの出会いを大事にしながらかしい学生時代を送ってほしいです。

―教員を目指したきっかけは？

中高時代、勉強やバスケットボールを友達に教える機会が多く、できるようになった友だちが達成感を味わっている様子を見ると嬉しくなった、これが一番の動機です。また、進路を決める際にバスケットと長く関わられる仕事をしたいと思い、一番長きにわたり携われるのは教員と考え、大学で公民の教員免許を取得しましたが、大学のゼミで話し合ううちに、体育の教師が最善と考え、体育の免許を取る方向に舵を取り直しました。

―バスケットをなぜ始めたのか、また現在の関わり方を教えてください。

叔父がミニバスケのコーチだったので、兄弟従妹全員が小学生の時からバスケットに親しんでいました。

『SLAM DUNK』（スラムダンク）全盛期でしたが、漫画ではなくNBAの試合に熱狂し、マイケル・ジョーダンに憧れ、中高大とバスケット部に所属をしていました。現在は英和での指導は勿論、審判としても活動する他、5人制はクラブチームで、3人制ではプロチームでプレーもしています。休日は生徒か自分の試合とバスケット三昧です。

―授業で心がけていることは？

自分の体を思い通りに動かす力を育むことが最大の課題です。生徒が体を動かすことを楽しみ、技術を習

▶▶▶ 生徒からのメッセージ



高等部3年
三笠 佑野さん

川口先生には、バスケットボール部の顧問の先生としてお世話になってます。部活中は具体的なアドバイスをプレーの見本を見せながら教えてください。いつも私たちのことを考えてくださっているので、時には厳しいですが、充実した部活ができています。いろいろな相談事にも乗ってくださるので、たくさんの面で支えられています。

Fumitaka Kawaguchi

達成することの素晴らしさ



中学部

中1学年担任

川口 史高 教諭

筑波大学第二学群人間学類(現人間学群)卒業。2009年4月より中学部高等部体育科教諭として就任。学級担任、中高バスケットボール部顧問の他、生徒会担当委員や入試広報委員などを担当。専門種目はバスケットボール。審判員として活動する傍ら、社会人チームに所属をし、現在もプレーを続けている。



合宿で部員を指導中。熱心に聞き入る生徒たちはほとんどん吸収していきま

得し、仲間と協力しながら達成感を味わうことをモットーとしています。高校生は評価に縛られているように思われ、体を動かす喜びを味わう機会を作ろうと、先日フィットネス、エアロビクス、コンバットの講師を迎えました。自分も免許を取得して教えたいと考えています。また、英和の体育の目玉は球技会なので、球技会に向けてのモチベーションの高め方、授業作りも大切にしています。

―生徒会、入試広報でそれぞれ活躍されています。

英和の部活動は予算折衝も生徒が行う等クラブ運営の仕組みがよくできています。自分も支える側として生徒をサポートしながら快適なシステムを作り、「活動しやすくなった」と喜ぶ生徒の姿を見るのが嬉しい。

入試広報は学校をよく知ることが重要で、他校と比較する機会も増えました。改めて英和を見直すと、教員が新しいチャレンジに取り組む環境に恵まれていることに気づきました。新しい提案を前向きに検討する土壤があり、変えることに対する勇氣がある学校と感じています。

―英和生へのメッセージを！

失敗とは成功しないことではなく、チャレンジしないこと。チャレンジは自分の根幹を作ることに値する。目標に向けてチャレンジしよう。

英和生の活躍、ご紹介します！

英和で学んだこと ～女性の不安や苦痛に寄り添う婦人科医師として～



岡宮 (萩谷) 育世

1977年高等部卒業。杏林大学医学部卒業。1987年から有楽町ビル婦人科クリニックに勤務。2006年同クリニック院長就任。



有楽町ビル
婦人科クリニック

戦 後すぐ田舎から医師を目指し上京した時に親切に接してくれた同級生たちが東洋英和の卒業生と知った母は、娘が生まれたら同じ学校に入りたいと強く思っていたそうです。小学部に入学した私にとって英和での生活は新しい物事との出会いの日々でした。小学部の礼拝は不思議な聖書のお話が聞けて楽しいだけでなく、私に考える力も与えてくれました。その中でもマグダラのマリアの話と放蕩息子の話は今も私が患者さんに診療を行う時の指針となっています。相手の目線に立って物を考える、相手が望む以上の答えを出す努力をする。この大切なことを二つの聖書のお話は、私に教えてくれました。婦人科の扉を開ける時の女性の不安や肉体的な苦痛を理解し、望む解決策を一緒に考え、正解を得られた時の患者さんの笑顔は何よりも報酬です。自分の好きな仕事をして人に喜んでいただけの幸せな毎日があるのは東洋英和に導いてくれた母の友人たちや、浪人生活の間も見守り励ましてくださった故長浜ツネ先生を始め素晴らしい先生方や友人たちのお陰だと感謝しております。

英和 FAMILY の活躍、ご紹介します！

時には思い出して 自然の豊かさ、大切さ



長友 重行

中高部創立111周年記念音楽会、野尻オープンングキャンプなど学院行事に参加。現在は尾瀬自然ガイドとして活動。奥様、お嬢様が高等部卒業生。

抜 けるような青い空。ぽっかりと浮かぶ綿のような白い雲。何処までも続く木道。その脇の池塘(ちとせ)に映る空の模様が美しい。そう、ここは尾瀬ヶ原。周囲を山で囲まれた本州で一番大きい湿原尾瀬に魅せられて50年。ボランティアとして自然保護活動をするほか、ガイドの資格も取得し、一般の方々や群馬県内の小・中学校の生徒たちを案内しています。綺麗に咲く花や樹木の話、地形の話などなど、豊かな自然を解説しながら、自然保護の話もしています。

東洋英和にも、野尻キャンプサイトがあり、中高部の生徒たちはここで数日間共同生活をします。1997年からは父親が参加しての野尻オープンング作業が始まりました。以来私も、利用する生徒たちが快適に、怪我なく過ごせるようにとの思いから毎年お手伝いしてきました。野尻キャンプに参加する生徒たちも雄大な野尻湖の景観に感動し、自然の恵みを存分に受けていることでしょう。キャンプ生活を通して、「自然の豊かさ、大切さを十分学んでほしい」というのが自然を愛する元英和生の保護者の願いです。

英和生集まれ!

Maple Mall



小麦粉・白砂糖不使用の美味しいお菓子屋

AaH bit アービット

齋藤 直子 (旧姓伊藤 1980 年高等部卒)



住所
神奈川県鎌倉市
材木座 3-9-26
TEL
0467-53-9739
URL
<http://aahbit.com/>

Data



Check!

2016年に鎌倉材木座に少し身体に優しい小さなお菓子屋を始めました。甘味には血糖値をあげにくいリンゴのみを使用した天然の液糖を主につかい、グルテンフリー (小麦粉不使用) で美味しいお菓子を製造販売しています。

私も今日から、楽器演奏が趣味

「MIKI ミュージックイン」 読売ランド教室

出口 美樹子 (旧姓大熊 1978 年高等部卒)



第一線で活躍している講師陣

住所
川崎市多摩区西生田 3-9-27
読売ランド駅前ビル 3 階
TEL
044-959-0766
URL
<http://www.mikiko-musica.com/>

Data



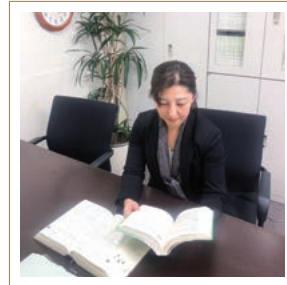
Check!

ジャズ、クラシック、ポピュラー、リトミックの講師は第一線で活躍する 30 名です。次回レッスンは、一回毎に講師と相談して決定します。毎年の発表会、合宿での交流が盛んです。年中無休、深夜レッスンも可能です。

ここに寄り添う法律事務所

楓法律事務所

浜田 薫 (1988 年高等部中退 (3 年次留学))



住所
港区六本木 5-1-2
ニュー後藤ビル 4 階
TEL
03-3403-2096
URL
<http://kaede-law.com/>

Data



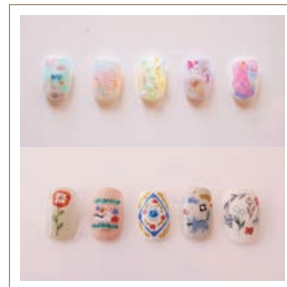
Check!

設立 50 周年を迎えた六本木交差点近くの法律事務所です。一人ひとりに向き合った丁寧な対応をここにしています。何でもお気軽にご相談ください。

へんてこでこちゃついた、小さなネイル室

あいさつ

高橋 馨 (旧姓平山 2008 年高等部卒)



住所 TEL
※非公開
東急東横線武蔵小杉駅より徒歩 4 分
ご予約はホームページからお願いいたします。
URL
https://select-type.com/s/aisatsu_me

Data



Check!

あいさつは、つめが短い方に向けた小さなネイル室です。ゆびさきにそっとのびせる、あなただけの宝物。たくさんの色とキラキラをご用意してお待ちしています。

—港区と東洋英和女学院の連携事業—

2020 年度 東洋英和女学院大学 村岡花子記念講座 開催中止のお知らせ

この度の新型コロナウイルス感染拡大の状況を受け、ご来場の皆様ならびに関係者の健康と安全を第一に熟慮した結果、今年度予定していた村岡花子記念講座の開催を中止することにいたしました。当講座を楽しみにして下さっていた方々には、心よりお詫び申し上げます。なお、2021 年度の開催予定につきましては、今後の状況を慎重に見極めながら検討を行い、改めて大学ホームページにてご案内いたします。

【お問合せ】

東洋英和女学院大学生涯学習センター
横浜キャンパス事務室
〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町 32
E-Mail : shougaictr@toyoeiwa.ac.jp
TEL : 045-922-9707 FAX : 045-922-9701

主催：東洋英和女学院大学 共催：港区麻布地区総合支所

周年記念講演 「近代日本における女子教育と東洋英和」の 記録集ができました



2019 年 11 月 6 日に開かれた学院創立 135 周年 大学開学 30 周年記念講演「近代日本における女子教育と東洋英和」の記録集が刊行されました。ホームページからもお読みいただけます。

【URL】https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/20191106_kirokusyu.pdf

1964年東京オリンピックと 学院創立80周年

1 964年といえば、戦後日本の復興を全世界に知らしめた東京オリンピックが開催された年ですが、同じ年に、東洋英和女学院は創立80周年を迎えていました。

史料室に残された当時の資料を見つめると、10月にはオリンピックが開催され、小学部生や中高部生が、授業でサッカーや陸上競技を見学した記録が残っています。

そして、翌月11月の創立記念日周辺では、オリンピックの興奮そのままに、創立「記念式」

「音楽会」（東京厚生年金会館で挙行）に加えて「記念祭」が公開行事として開かれ、学生・生徒による各種舞台や弁論大会、各部での展示が行われました。元宣教師のミス・ハミルトン、ミス・アレン姉妹も招待されるなど、

祝賀ムードでいっぱいだったことがうかがえます。当時在学していた同窓生は「オリンピックに80周年が重なり、楽しいことがいっぱいだった」と回顧しています。

最新刊の「史料室だより」No.94、さらには学院資料展示コーナー（本館・大学院棟1階）ではそうした当時の学院の様子を紹介しています。オリンピックは来年の予定ですが、この機会に、東洋英和の歴史を振り返ってみてはいかがでしょうか。



学院資料展示コーナーでは「1964年 東京オリンピックの時代と東洋英和女学院」を展示しています
(企画展会期 2020年2月4日(火) から9月12日(土)まで)

- 「史料室だより」No.94 でも 1964年の東京オリンピックと東洋英和女学院創立 80周年にちなんで特集記事を掲載しています。右のURLもしくはQRコードからご覧いただけます。 <https://www.toyoeiwa.ac.jp/archives/publications/>
- 史料室 TEL : 03-3583-3166 / FAX : 03-3583-3329 <https://www.toyoeiwa.ac.jp/archives/>

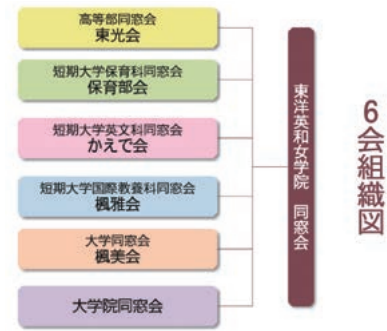


同窓会より

新入会員を迎えました

同窓会会員の皆様ごきげんよう。今年も752人の新入会員を迎えました。例年ですと、入会式・卒業式・学位授与式等で直接卒業なさる皆様のお顔を見ながら同窓会のお話をするのですが、新型コロナウイルス感染防止のため式が縮小され、今年のご挨拶ができませんでした。同窓会は高等部・大学・大学院に旧短大3会を加えた6会で構成されています。東洋英和女学院という幹を同じくするもの集

まりで、毎月1回各会の代表によりさまざまな話し合いをしています。同窓会では6月第1土曜日に「総会」、10月1日に学院との共催で「追悼記念日礼拝」、12月第1土曜日に「クリスマス礼拝」を開催しています。この日をホームカミングデイとしてお覚えいただき、ぜひご出席ください。同窓生は「風の会」の会員にもなりますので、オール東洋英和の一員として母校を支えてまいりましょう。



新型コロナウイルス感染拡大と「楓園90号」の記事内容について

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催は2021年夏季に延期されることになりましたが、巻頭特集「東洋英和のスポーツ Past & Future」につきましては、当初の予定である2020年夏季開催を前提として制作しています。

また、当号の記事の中には、今後の行事について記載された箇所が複数ございますが、今後予定が変更される場合がございますので、学院ホームページ等でご確認くださいませようお願いします。

東洋英和女学院後援会のご案内

東洋英和幼稚園・小学部・中学部・高等部・大学並びに大学付属かえて幼稚園の保護者の方々が会員です。

学院の発展を期するために、教育施設の整備、その他教育上必要な事項に対する後援を目的としており、具体的には、楓基金への寄付・校外施設の改修費用等・楓の会助成・総会や懇親会の開催費用・活動補助費のほか、教育上必要となる諸施設・設備などに資金を提供しています。

後援会より

